

VI チェックリスト

大会開催・実施時の感染防止策チェックリスト（主催・主管団体向け①）

全般的な事項

- S/Jリーグ委員会は、感染防止のため実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、適切な場所（大会の受付場所等）に掲示すること
- S/Jリーグ委員会は、各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認すること
- 大会期間中に競技会場へ来館するすべての大会関係者は、体温・体調記録アプリ「Global Safety」を使用し、競技期間中及び競技参加前 2 週間以内、並びに競技終了後 2 週間の期間における、体温・体調等の以下の必要事項について記録すること。なお、アプリを使用した体調管理ができない場合は、大田原市実行委員会に申出のうえ、指示に従って体調管理チェックシートにより記録すること。
- 大会関係者は、競技期間中及び競技参加前 2 週間以内の期間において、感染者または濃厚接触者と診断された場合は、実行委員会に対しその事実について速やかに報告し、医療機関及び大田原市実行委員会の指示に従うこと。
- S/Jリーグ委員会は、万が一大会参加者から感染が発生した場合に備え、「Global Safety」の記録又は体調管理チェックシートについて保存期間（1 か月以上）を定めて保存しておくこと
- 参加者に陽性者が確認された場合には、保健所や医療機関の指示に従うこと
- 参加者は、大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、S/Jリーグ委員会に対して速やかに報告すること。実行委員会は報告があった場合には、関係機関の求めに応じて対応すること

大会参加者への対応

- 大会参加者の受付は、代表者が全員分の体調管理アプリ等を確認したうえで、体調管理チェックシート総括表（様式第 3 号）を選手監督受付所に提出して受付を行う。
- 非接触型体温計・サーモグラフィー等による検温を実施すること。
- 会場入口において、健康管理アプリ等により、大会 2 週間前から大会最終日までの健康状態及び行動歴についてチェックを行う。
- 体調不良者又は濃厚接触者等に該当した経過があることが確認された場合及び健康管理アプリ等に記載漏れ等の不備がある場合は、入場させない。
- 大会参加者がマスク等を準備しているか確認すると同時に、着用について指導すること
- 参加の受付、着替え、表彰式等の競技を行っていない間については、マスクを着用すること（競技中のマスクの着用は大会参加者等の判断によるものとする）
- 大会参加前後の留意事項
- 大会の前後のミーティング等においても、三つの密を避けること
- 会話時にマスクを着用するなど感染対策に十分配慮すること